

世界の会計士団体が ISSB の努力と最初の 2 つのサステナビリティ開示基準の公表を歓迎する

グローバル・アカウンティング・アライアンス (GAA) の最高責任者から 会計士の皆様への声明文

GAA は、国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) が、2021 年 11 月の審議会発足から 2 年足らずで、IFRS サステナビリティ開示基準 IFRS S1 号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的な要求事項」、及び IFRS S2 号「気候関連開示」を公表するという大きな取組を行ったことを称賛します。

ISSB は、情報開示の断片化を解消し、意思決定に有用で、費用対効果が高く、市場に即した基準を求める世界的な声に応じて設立されました。私たちは、職業的専門家として、資本市場にサステナビリティ開示のグローバル・ベースラインを提供し、一貫性があり、比較可能で、高品質のサステナビリティ報告を可能にする、これらの基準の形成に積極的に関与してきました。

私たちは、以下を備えるこれらの基準を歓迎します：

- 各法域の要求事項や GRI 基準との整合性の確保を支援する。
- 様々な規模や能力を持つ企業が基準を適用できるようにするためのプロポーショナル리티の仕組みや、経過措置や追加ガイダンスを提供する。
- 保証業務を支援する。
- 非強制的なガイダンスの例示として業種別指標を含み、企業が投資家に最も関連性のある情報を開示することを助ける。

我々は、これらの基準の導入によって、十分な情報に基づいた投資判断を行い、企業間のサステナビリティ・パフォーマンスを比較するための基礎となる、強固で比較可能な情報を投資家に提供することなど、世界の資本市場にもたらす便益を期待します。また、投資家のサステナビリティ情報のニーズは気候変動以外にもあると認識し、ISSB の今後の作業計画や優先事項について、ISSB と協力していきたいと考えています。

会計専門家の役割

世界の会計専門家は、重要な公共の利益への責任を負っています。職業会計士は、資本市場の健全性と効果的な機能発揮に重要な役割を担っており、これらの基準はサステナビリティ情報に対する信頼性を高めることとなります。財務・会計の専門家として、私たちのメンバーは、これらの新しい基準の効果的な適用、保証業務の提供において重要な役割を担っています。

グローバルな職業会計士団体の最高責任者として、私たちは以下に取り組みます：

- この新基準に関する知識と理解を深めること。
- この二つの基準又は必要に応じて法域のサステナビリティ開示基準に準拠した報告を行う組織の能力を強化するための、教育リソースの開発及び適用の支援を後押しすること。
- ISSB が開発したサステナビリティ開示のグローバル・ベースラインと法域の要求事項の調整を支援すること。

グローバル・アカウンティング・アライアンスについて

私たちは、先進国の会計士団体 10 団体の最高責任者で構成され、世界 180 か国以上、140 万人を超える会員を代表する団体です。私たちは、会計専門家にとって重要な国際的な問題について情報を共有し、協力することによって、質の高い会計専門家の発展をリードし、公共の利益に貢献するために、GAA として協働しています。